

金属製

フレキシブルダクト

鋼線入りフレキシブルダクト

ラミックスEX アルシックス

保温・消音フレキ

サイレントフレックス 楽フレックスダクトシステム

消音製品

制気口ボックス スーパーサイレンサ

クリモトの高い技術力と信頼性で お客様のニーズに合わせた製品を ご提案致します。

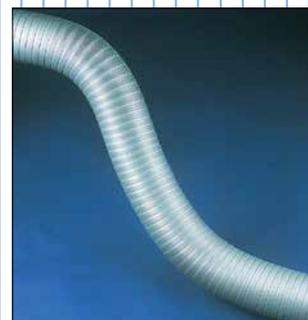
金属製
不燃材料
フレキシブル
ダクト



3 アルミコンパクト
フレキ(Sタイプ)



3 アルミフレキ
(Wタイプ)



3 亜鉛めっき鋼板製
フレキ(鉄フレキ)



3 ステンレスフレキ



鋼線入り
フレキシブル
ダクト



4 ラミックスEx



4 アルシックス

保温・消音フレキ
サイレント
フレックス



5 N・Sタイプ



5 M・MSタイプ



7 P・PAタイプ

保温・消音フレキ
楽フレックス
ダクトシステム



8 楽フレックス工法の
特徴



10 楽フレックス
施工要領



11 楽フレックス
テクニカルデータ

制気口ボックス



12 アネモボックス



12 グリルボックス

スーパー
サイレンサ



13 KYOタイプ



13 KYLタイプ



13 消音エルボ

フレキシブルダクト

(平成12年建設省告示第1400号により
アルミニウム・鉄鋼・金属板は不燃材料
として定められました。)

特長

- 各種材質・形状のものが用意されています。用途にあわせ最適なものをご利用いただけます。
- スパイラルダクトに比べて軽量で柔軟性があり、施工性に優れています。

製品紹介



アルミ コンパクトフレキ(Sタイプ)

- クリモトアルミフレキの標準品です。
- Sタイプフレキは当社の技術開発により、特殊加工され、長さをコンパクトに短縮してあります。
- 製造範囲：50φ～350φ
25mmピッチで各サイズ取り揃えてあります。
- 保管や輸送に便利です。
1ケース 100φ～12本入、125φ～8本入、150φ～6本入
- 直線で4mまで伸ばすことが可能です。
(50φは3mまで、75φは2mまで伸ばすことができます)



アルミフレキ(Wタイプ)

- 軟質アルミ箔を二枚重ねにしてロックシームしてあります。
- この結果Sタイプと比べて強度が増し、しなやかな柔軟性が得られました。
- 製造範囲：75φ～500φ
※75φは、製作できないエリアがございます。詳細は担当者にお問い合わせ下さい。



亜鉛めっき鋼板製フレキ(鉄フレキ)

- 極薄亜鉛めっき鋼板によりできています。
- 剛性が高く※、柔軟性があり施工性に優れています。(※アルミ製と比較した場合)
- 製造範囲：75φ～500φ
- 保管や輸送に便利です。
1ケース 100φ～12本入、125φ～8本入、150φ～6本入
※75φは、製作できないエリアがございます。詳細は担当者にお問い合わせ下さい。



※コンパクトタイプもあります。
100φ～200φ



ステンレスフレキ

- 形状は鉄フレキと同一です。
ステンレスダクトのパートナーとしてご利用下さい。
- アルミ・亜鉛めっき鋼板製と比べて湿気に強く耐用年数が長くなります。
- 住宅の換気ダクトとしても最適です。
- 製造範囲：100φ～350φ

各種材質の耐熱性について

	融点	許容温度
アルミフレキ	Al: 660℃	100℃
鉄フレキ	Fe: 1536℃ Zn: 419℃	100℃
SUSフレキ	1399～1454℃	100℃

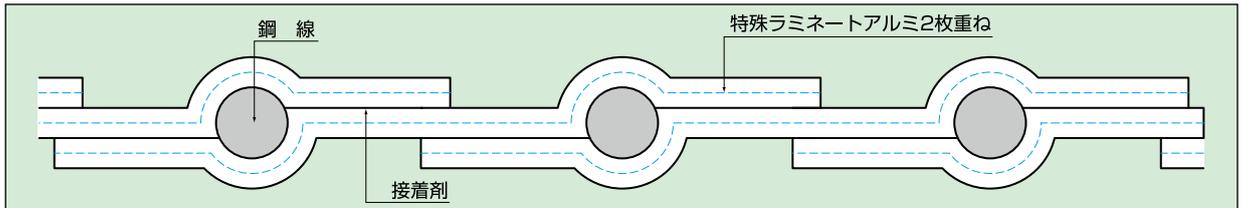
ラミックスEx

特長

- 国土交通省大臣認定(NM-2003)の不燃材料です。
- 特殊ラミネートアルミを2枚重ねたため強度が高くなっています(当社比)。



構造



規格

- 定尺：10m
(約0.6mに圧縮して1本ずつケースに入っています)
※50, 63φは1.1mに圧縮して1本ずつケースに入っています。
- 静圧：-100Pa~+1300Pa
- 最大風速：20m/s
- 使用温度：-20℃~60℃

呼径	内径	呼径	内径
50	53	200	210
63	65	225	235
75	82	250	260
100	110	275	285
125	135	300	310
150	160	325	335
175	185	350	360

※当製品は韓国で製造しています。

単位 (mm)

アルシックス

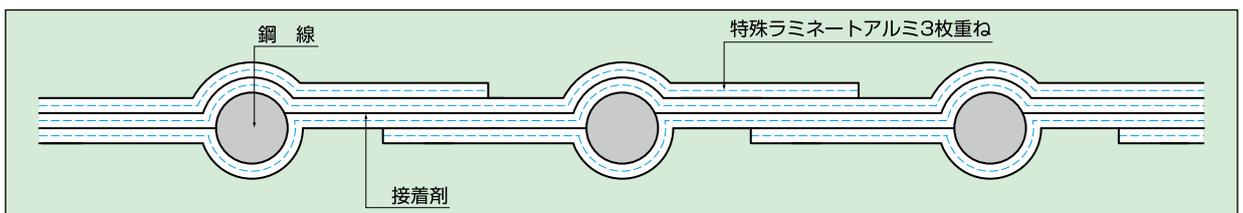
特長

- 国土交通省大臣認定(NM-3578)の不燃材料です。
- 特殊ラミネートアルミを3枚重ねたため(当社ラミックスExの1.5倍の厚み)、破れにくくなっています(当社比較)。



※アルシックスは表面のツヤを消しています。

構造



規格

- 定尺：10m
(約0.8mに圧縮して1本ずつケースに入っています)
- 静圧：-100Pa~+1300Pa
- 最大風速：20m/s
- 使用温度：-20℃~60℃

呼径	内径	呼径	内径
100	110	250	260
125	135	275	285
150	160	300	310
175	185	325	335
200	210	350	360
225	235		

※当製品は韓国で製造しています。

単位 (mm)

サイレントフレックス

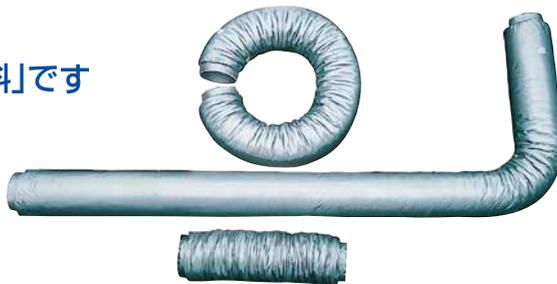
N・Sタイプ

サイレントフレックスはNタイプ(一般空調用)・Sタイプ※、4m、6mなどの長尺用N・Sタイプがあります。

※Nタイプに比べて、Sタイプは透湿性が低い内面材料(ポリエチレンテレフタレート樹脂フィルム)を用いています。

特長

- 国土交通省大臣認定(NM-1911)の「不燃材料」です
- 高い消音性能
- 透湿性が低い内面材料で構成したSタイプ
- 豊かなフレキシビリティでスムーズな曲がり
- 4m、6m、10mなどの長尺サイズも完備
- 輸送に便利な圧縮、コンパクト化OK



M・MSタイプ

サイレントフレックスM・MSタイプは、外被材にアルミニウム箔+ポリエチレンテレフタレート樹脂フィルムを使用しております。

また、定格使用範囲・使用温度は、サイレントフレックスN・Sタイプと同様です。

特長

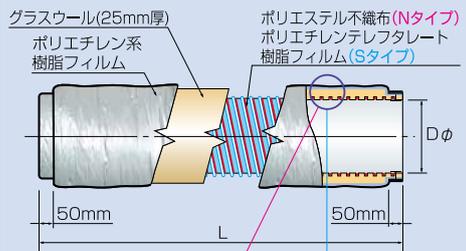
- 国土交通省大臣認定(NM-3103)の「不燃材料」です
- 溶接火花からの損傷を防ぎます
- サイレントフレックスN・Sタイプと同様にスムーズな曲がり
- 4m、6m、10mなどの長尺サイズも完備(輸送時はコンパクト化OK)



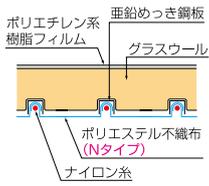
耐熱性

- 使用温度 -20°C ~ 60°C の範囲でご使用いただけます。

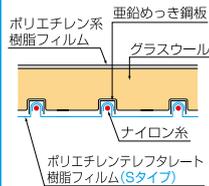
構造



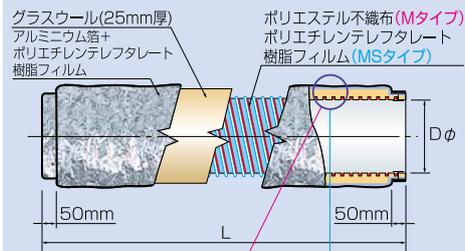
Nタイプ



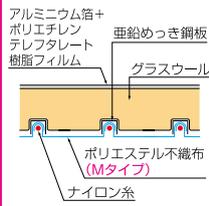
Sタイプ



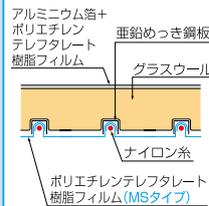
■定格使用範囲 風速：Vmax 15m/s
静圧：Ps-200~+500Pa
国土交通省大臣認定 N・Sタイプ：NM-1911



Mタイプ



MSタイプ



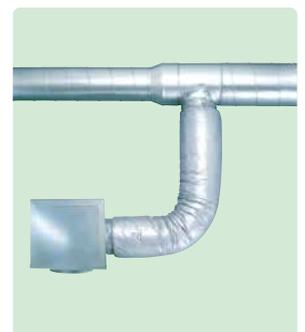
■定格使用範囲 風速：Vmax 15m/s
静圧：Ps-200~+500Pa
国土交通省大臣認定 M・MSタイプ：NM-3103

寸法表 (通常品)

呼径φ (mm)	長さ
100	各サイズ 0.5m 1.0m 1.5m 2.0m 4.0m 6.0m 10.0m
125	
150	
175	
200	
225	
250	
275	
300	
325	
350	●長さはオプションで長尺物も製作可能です。詳細は、お問い合わせ下さい。
375	
400	
450	
500	

接続バンド

クリモト サイレントフレックスの接続には、市販されている各種締付バンドで固定して差し支えありません。なお、当社ではボルト締めタイプのバンドも用意しております。ご利用下さい。



吊りバンド

吊りバンドはサイレントフレックスの外装を傷つけないよう専用バンド(オプション)をお勧めします。吊りピッチは、1.5m以下で施工して下さい。
※専用バンド以外(針金やアングル)を使用した場合は、サイレントフレックスが破損しないように注意して下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。



サイレントフレックス (黒) N・Sタイプ

N・Sタイプは、外皮材が黒色もラインナップしております。注文生産品ですので、ご要望の際は事前に担当者までお問い合わせ下さい。

※ご注文の際は、「サイレントN黒」、「サイレントS黒」でお願い致します。



コンパクトサイレント N・Sタイプ

保管・輸送に便利です。

10mのサイレントフレックスを1.0m, 1.4mの段ボールに圧縮梱包してあります。

保管スペースをとらず、また、輸送にも便利です。

経済的です。

コンパクト化により1m当たりの価格は、サイレントフレックスよりも割安になります。

現場対応に便利です。

現場の状況に応じて、カットして使用できます。

寸法表

呼径 (mm)	長さ	呼径 (mm)	長さ	呼径 (mm)	長さ
100	各サイズ 10m	225	各サイズ 10m	350	各サイズ 10m
125		250		375	
150		275		400	
175		300		450	
200		325		500	



※箱サイズ
東部：1.0m
西部：1.4m

(注意) カットしてご利用いただく為、端部の処理は施してありません。
※東部とは北海道営業課・東北支店・東京支社を、
西部とは名古屋支店・本社・中国支店・九州支店を示します。

P・PAタイプ

特長

- 端部の構造を工夫し、外被と内コアの間に空気が回り込みにくい構造
- 外皮が膨らみにくく、破れにくい
- 正圧では高圧1系統(-200Pa~+1500Pa)
- 最大風速 20m/s
- 使用温度 -20℃~60℃
- 国土交通省大臣認定(NM-3247)の「不燃材料」です。



用途

従来の当社製品(サイレントフレックスN・S・M・MSタイプ)に比べ耐圧性に優れているため、クリーンルームなど耐圧性が要求される場合にご利用いただけます。

耐圧性能

製品名	負圧 (Pa)	正圧 (Pa)
N・S・M・MSタイプ	-200	500
P・PAタイプ	-200	1500

※詳細については、弊社担当者までお問い合わせ下さい。
※P・PAタイプの正圧1500Paは安全率Sf=6を、
負圧-200Paは安全率Sf=2を見込んだ値です。

構造

Pタイプ

ガラスウール
ポリエチレン系樹脂フィルム
断熱材
Dφ
50mm
L
50mm

ポリエチレン系樹脂フィルム
ガラスウール
接着剤
特殊ラミネートアルミ2枚重ね
銅線

■定格使用範囲
風速：Vmax 20m/s
静圧：Ps-200~+1500Pa
国土交通省大臣認定：NM-3247

PAタイプ

ガラスウール
アルミニウム箔+ポリエチレンテレフタレート樹脂フィルム
断熱材
Dφ
50mm
L
50mm

アルミニウム箔+ポリエチレンテレフタレート樹脂フィルム
ガラスウール
接着剤
特殊ラミネートアルミ2枚重ね
銅線

■定格使用範囲
風速：Vmax 20m/s
静圧：Ps-200~+1500Pa
国土交通省大臣認定：NM-3247

寸法表 (通常品)

呼径φ (mm)	長さ
100	各サイズ
125	
150	
175	
200	
225	6.0m
250	10.0m
275	●長さはオプションで長尺物も製作可能です。詳細は、お問い合わせ下さい。
300	
325	
350	

楽フレックスダクトシステム

楽フレックス工法の特徴



1 サイレントフレックスと継手を一体化

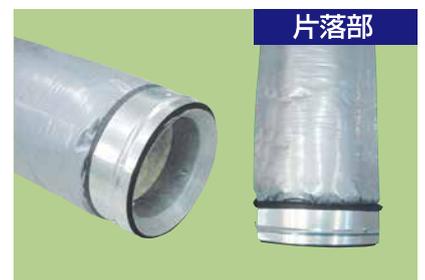
従来のフレキ工法に比べて、軽量化とともに継手の接続箇所が減らせ、施工性が高まりました。



クリモのサイレントフレックスは分岐部、片落部の内外露出面にシール材は使っておりません。

2 品質・外観を重視

- 本体はサイレントフレックスです。高い消音性能と保温性能に優れております。
- サイレントフレックス内部のコア(内管)はクリップ式を採用しております。接着剤を使用しておりませんので、接着剤の劣化による破損等の心配がありません。また、たわみ量を小さくすることができます(当社調べ)。
- サイレントフレックスに分岐・片落部材を直接取り付けております。



楽フレックス工法の特徴

3 圧縮梱包により従来のプレハブダクトに比べ 容量1/2以下

- 従来のスパイラルプレハブ工法に比べ、
納入容量は大幅に削減

約1/2!

- ①トラック積載率 **1/2** ②揚重回数 **1/2**
- ③コンテナ台数 **1/2** ④仮置きスペース **1/2**

※当社調べ

コンテナ搬入例



ビニール梱包搬入例



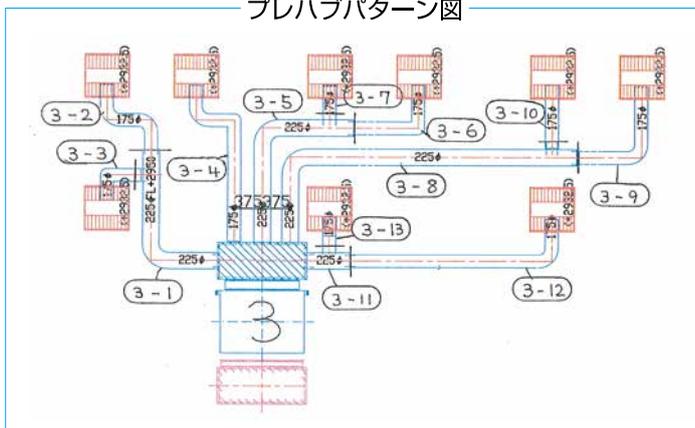
4 スパイラルプレハブ工法で蓄積したノウハウを 楽フレックス工法でも提供します。

- 最大長さは10m。
- 管割りは分岐枝部、片落部で分割いたします。
- クロスで分岐する場合、製作上、左右分岐部
を少しずらしております。

安心!

ダクトのプレハブ化は現場の知識と経験が大変重要
です。クリモトは経験豊富な担当者がスパイラル
ダクトと同様にプレハブ化致します。安心して図面
をお預けください。

プレハブパターン図



納入までの流れ プレハブ工法の分かりやすさとサイレントフレックスの施工性をドッキング

製作打合せ・施工図面受取り

1. 担当営業またはプレハブ専任担当者がお打合せをさせていただきます。

割付図面・部材リスト承認

2. お打合せ後、割付図面と部材リストを作成し、お客様のご承認を頂きます。

納入打合せ 納期確認

3. コンテナをご使用(支給)して頂ければ梱包材等のごみを減らすことができ
ます。コンテナを使用しない場合はビニール袋にて圧縮梱包し
出荷いたします。
4. 納入予定日、時間に関して担当者とお打合せ願います。
※納入場所(納入ゲートNo)、搬入時の注意事項等があれば予めお知らせください。



納 入

5. ダクトの系統別に識別記号を明記し、分かりやすく梱包・納入いたします。
※仮置きされる場合は雨にかからない場所にて保管願います。

施 工

6. 割付図に従い該当する系統の部材を取り出してください。
部材の形状は部材図で確認頂けます。
7. ワイヤーで施工する場合、インサートは後打ちでも大丈夫です。
8. 分岐部・片落部では必ず支持(吊り)を設けてください。



楽フレックス施工要領



1 搬入(梱包)及び開封

梱包セットの状態で搬入されます。梱包セットは、系統ごとに分けられていますので、割付図を参照し、確認をお願いします。確認後、開封し、吊り込み準備を行います。

注意:開封時、カッター等で製品を傷つけないように注意して下さい。



2 分岐部取付

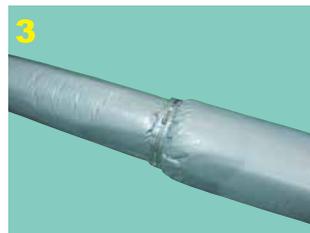
楽フレックスを吊り、分岐部にサイレントフレックスを取付けます。

注意:出来るだけ接続部の近くを吊るようにしてください。
吊りピッチ1.5m以下で施工して下さい。



3 片落部

片落部についても同様に取付けます。

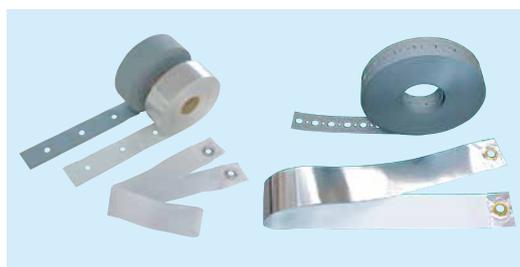


4 施工状況



施工例

オプション



吊バンド



接続バンド



接続テープ

楽フレックス テクニカルデータ

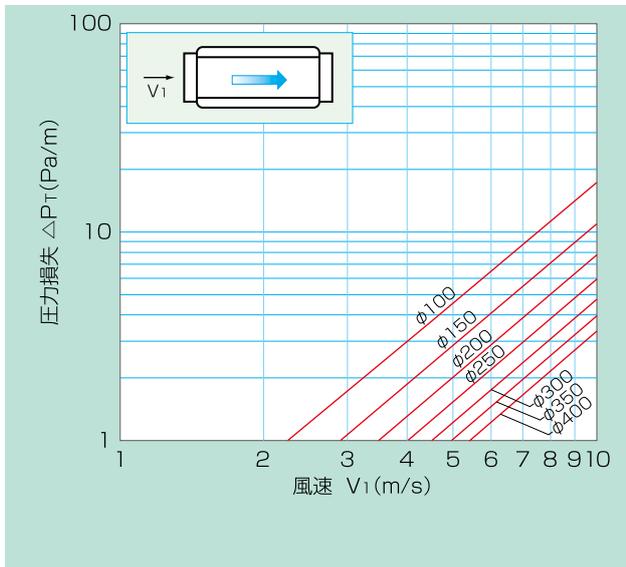
圧力損失

使用範囲

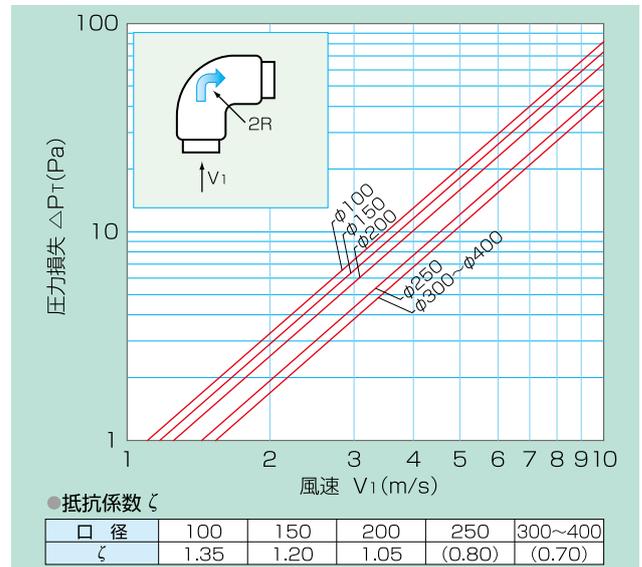
● 風速 V_{max} 15m/s ● 静圧 P_s -200~+500Pa ● 使用温度 $-20^{\circ}C \sim 60^{\circ}C$

※ 本図は設計計算のために提供するもので保証値ではありません。施工の状態によっては損失が異なることがあります。

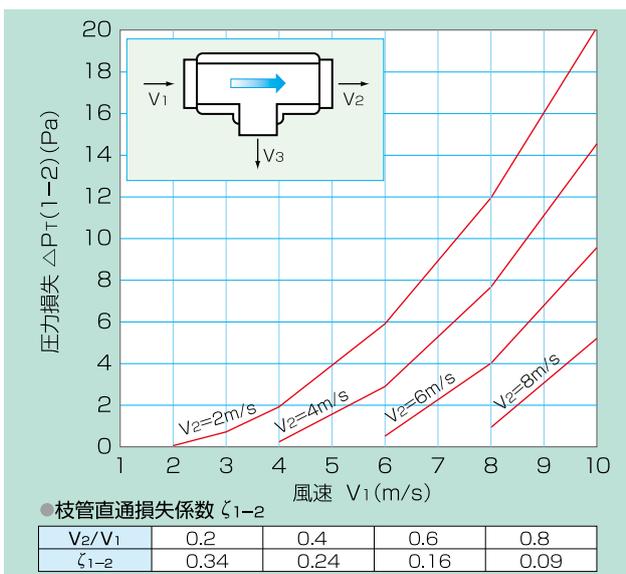
1) ストレート



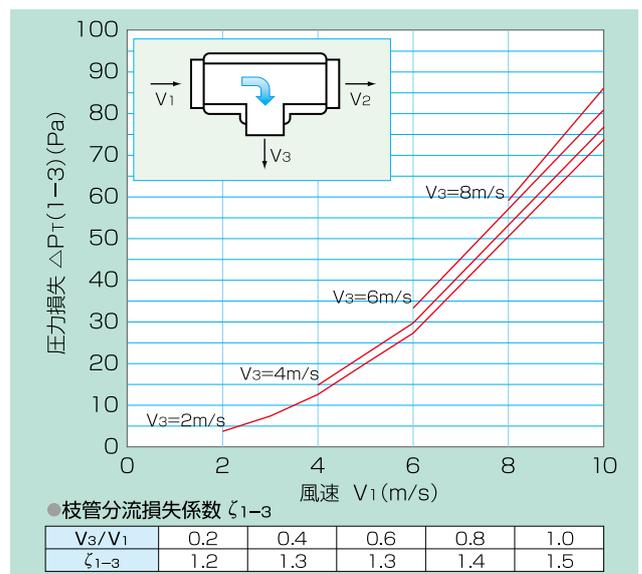
2) 曲部



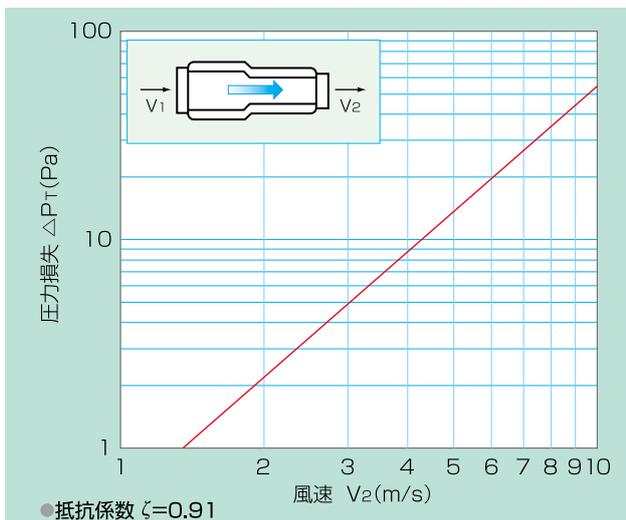
3) 直通(T200×150)



4) 分岐(T200×150)



5) 絞り部(R150×100)



制気口ボックス

- 鉄板または高密度のグラスウールボードによりボックスを構成しておりますので、「吸音性」「断熱性」「不燃性」「経済性」など多くの優れた機能を有しております。
- 一点吊りを採用しておりますのでアネモや器具の取付けの際には天井との接点調整が簡単に出来ます。

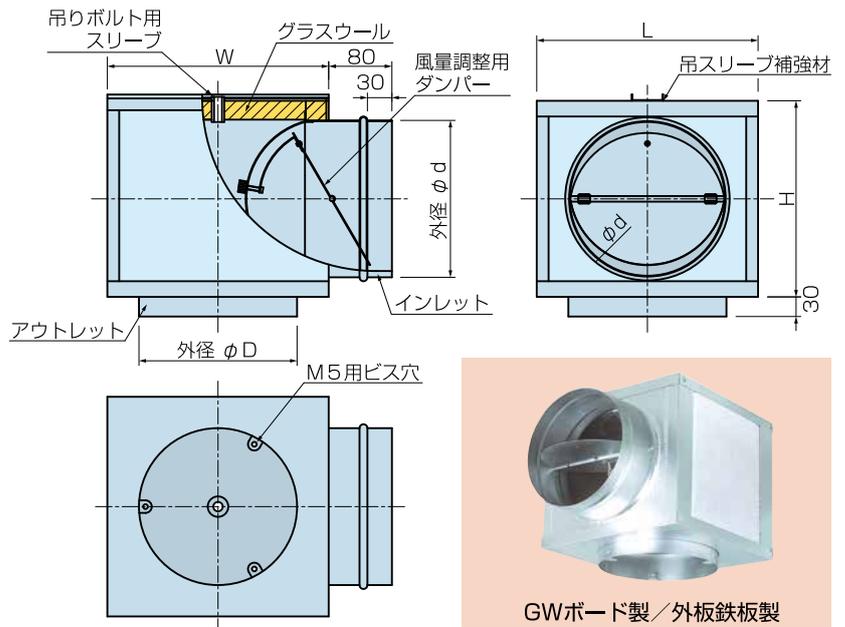
アネモボックス

- アネモの各サイズに対応でき、天井ボードの開口後でも吊り込み施工が出来ます。
- クリモトのアネモボックスは全てネックが回転しますので、目地あわせが簡単に出来ます。

※ダンパー調整時は、アウトレット部の鉄板で手を切らないように注意して下さい。

※制気口本体や部品類などの落下原因となるおそれがありますので、ボックス類への器具取り付けや施工時は、電動工具などで取り付け金物のねじ山を破損しないようにご注意ください。

- バタフライ方式ダンパーで風量調整する大型サイズ向けのタイプです。
- ご指定のサイズのものも製作可能です。



寸法表

アネモ番手	W×L	H	dφ	Dφ
#12.5	205×205	175	123	125
#15	230×230	200	148	150
#20	280×280	250	198	200
#25	330×330	300	248	250
#30	380×380	350	298	300
#35	430×430	400	348	350
#37.5	455×455	425	373	375
#40	480×480	450	398	400
#45	530×530	500	448	450

グリルボックス

- サイズについてはご指定の寸法で製作が可能です。

GWボード製



GWボード製：

25mm厚のグラスウールと亜鉛めっき鋼板製のコーナー補強を採用、軽量の構造となっています。

外板鉄板製：

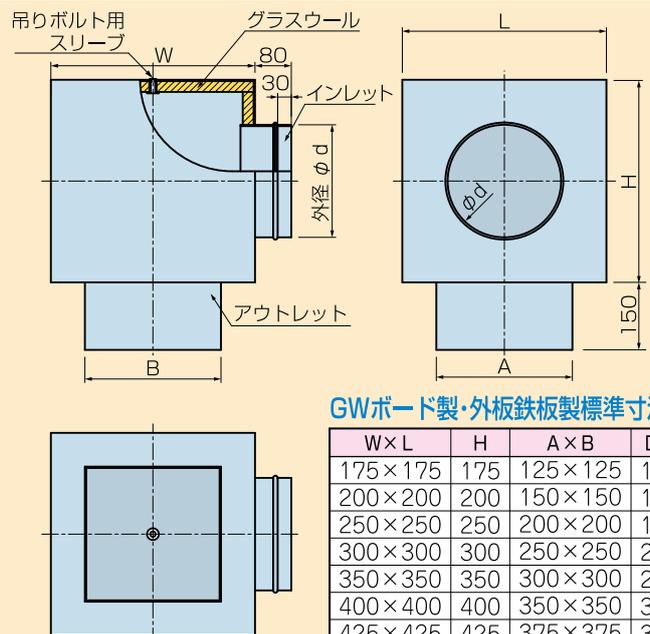
ケーシングは全面に亜鉛めっき鋼板を採用、吸音材として25mm厚のグラスウールを内貼りし、高い断熱性と吸音性を実現しています。

※鉄板ボックス(内貼なし)も製作可能ですので各寸法をご指示下さい。

外板鉄板製



標準サイズ図



GWボード製・外板鉄板製標準寸法表

W×L	H	A×B	Dφ
175×175	175	125×125	123
200×200	200	150×150	148
250×250	250	200×200	198
300×300	300	250×250	248
350×350	350	300×300	298
400×400	400	350×350	348
425×425	425	375×375	373
450×450	450	400×400	398
500×500	500	450×450	448

※インレットにダンパー付も製作可能です。

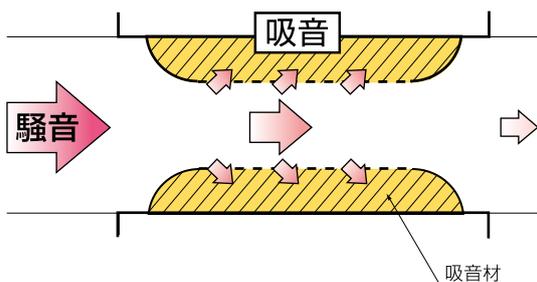
スーパーサイレンサ

用途に応じたサイレンサをご提案します

スーパーサイレンサは、必要減音量、用途、設置条件などに応じて最適な消音器を選定できます。

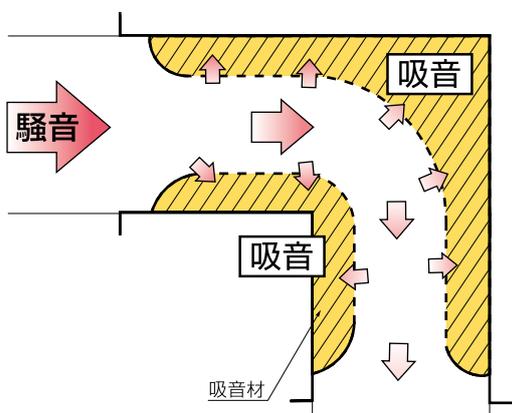
スプリット型 (KYO)

必要減音量や大口径に応じて、
ユニットを組み合わせて使用できます。



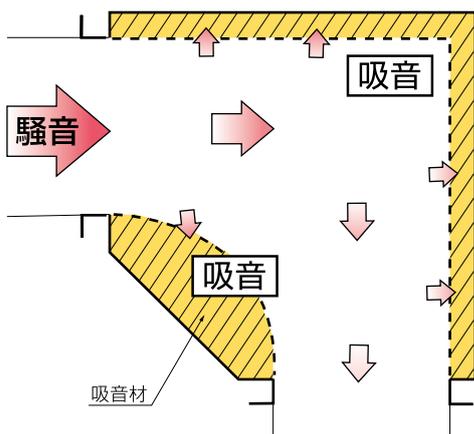
スプリットエルボ型 (KYL)

KYO型のエルボタイプで、
KYO型より高周波数帯域の消音に効果があります。



消音エルボ

クリモト標準の消音エルボです。
接続口の形状は丸型・角型を選定できます。
その他、ガイドベーン付やご指定寸法での製作もいたします。



安全のため必ずお守り下さい。

※取り付け前に、下記の事項を必ずお読みになり、正しく安全に取り付けして下さい。

※下記に示した事項は、安全にお使い頂く為の重要な内容を記載してありますので必ずお守り下さい。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると人がケガをする可能性及び物的損害が発生すると想定される内容を表示しています。

 『禁止』を意味します。

 『分解禁止』を意味します。

 『重要事項』を意味します。

※施工完了後、注意事項が守られているか確認の上、試運転を行い異常がないか確認して下さい。

また貴社製品の付属部品としてお取り扱い頂く場合は、貴社製品施工説明書若しくは貴社作業標準に下記の注意事項の記載内容を包含して下さい。

警告

 ◆フレキシブルダクトを伸ばす場合は、保護具を装着し、転倒しないように注意して下さい。

 ◆下記の工具以外で長さ調整等の切断を行わないで下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。

金属製フレキシブルダクト：ウェーブナイフ

サイレントフレックス、ラミックスEx、アルシックス：カッター(本体部分)、ニッパー(鋼板、鋼線)

また、それぞれの工具使用时にはケガをしないよう、安全には充分配慮して下さい。

保護具(安全靴、保護メガネ、防塵マスク、手袋、作業着等)未装着での長さ調整等の切断は行わないで下さい。目に入り、失明などの大ケガや、吸引による呼吸器官への有害な影響や切傷の恐れがあります。

◆サイレントフレックスP・PAタイプについては、下記の内容を守って使用して下さい。

①長さ調整等の切断や、改造を行わないで下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。

また、改造を行った場合、製品の性能が著しく低下し、性能を保証することができません。

②接続バンドにビス等を打つ場合は、必ず所定の位置(端部から20~25mm)で行って下さい。

製品の破損及び劣化の原因となります。

③製品の差し込み(接続)長さは、100mm以下として下さい。内コア破損の原因となります。

◆長尺物をお取り扱いの際には、周囲をご確認の上、荷揚げ、荷下ろし、取り回しを行って下さい。

取り扱いを誤ると、ケガをする恐れがあります。

注意

 ◆製品が水に濡れない様に保管・施工して下さい。洗浄をしないで下さい。製品破損及び劣化、接続機器の故障、漏電、感電の原因となります。

 ◆製品・部品の取り付けは確実に行って下さい。落下により、ケガをする恐れがあります。

◆フレキシブルダクト、ラミックスEx、アルシックスは端部調整用として使用して下さい。

◆梱包されている製品を開封する際は、カッター等で製品を傷つけないように注意して下さい。製品が破損する原因となります。

◆できるだけ接続部の近くで吊るようにして下さい。製品が破損する原因となります。

◆次のような特殊環境での使用は避けて下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。

温泉、熱・酸・アルカリ・塩類を発生する環境、塩害地域、煙塵及び金属粉・薬剤が付着、堆積する環境

◆ご使用・施工時には下記の事項にご注意下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。

①吊りピッチは、サイレントフレックスN・S・M・MSタイプ、フレキシブルダクトは1.5m以下、ラミックスEx、サイレントフレックスP・PAタイプ、アルシックスは1.2m以下で施工して下さい。

②製品の曲げ半径を口径の2倍以下にならないように使用して下さい。

③製品どうしの接触、他のものとの接触を避けて下さい。錆や結露の原因となります。

④空調機器との接続は、しっかり差し込んでビスやダクトテープ、接続バンド等で確実に固定して下さい。

⑤縦管でのご使用の場合は自重で破損しないよう適度なサポートをとって下さい。

⑥屋外や紫外線が直接当たるような場所での使用は避けて下さい。

⑦製品に極端なたるみや引っ張った状態での使用・施工は避けて下さい。

⑧製品の近くで溶接作業をする場合は、十分な養生を行い、溶接火花や、熱の影響がないようにして下さい。

◆サイレントフレックスは「不燃材料」ですが、表皮は可燃性ですので、ご注意をお願い致します。

安全のため必ずお守り下さい。

※取り付け前に、下記の事項を必ずお読みになり、正しく安全に取り付けして下さい。

※下記に示した事項は、安全にお使い頂く為の重要な内容を記載してありますので必ずお守り下さい。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると人がケガをする可能性及び物的損害が発生すると想定される内容を表示しています。



『禁止』を意味します。



『分解禁止』を意味します。



『重要事項』を意味します。

※施工完了後、注意事項が守られているか確認の上、試運転を行い異常がないか確認して下さい。

また、貴社製品の付属部品としてお取り扱い頂く場合は、貴社製品施工説明書若しくは、貴社作業標準に下記の注意事項の記載内容を包含して下さい。

警告

- ◆ 周囲に人がいる場所で長さ調整等の切断は行わないで下さい。端部が当たってケガをする恐れがあります。
- ◆ サイレントフレックスP・PAタイプについては、長さ調整等の切断や、改造を行わないで下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。また、改造を行った場合、製品の性能が著しく低下し、性能を保証することができません。
- ◆ 端部は鋭利な刃物と同様ですので、直接、当たるとケガをする恐れがあります。顔などを絶対に近づけないで下さい。
- ◆ 取り付け時は、転倒、つい落、製品落下等がないように充分安全に気をつけて行って下さい。
- ◆ 必要な保護具(安全靴、保護メガネ、防塵マスク、手袋、作業着等)を着装の上、作業を行って下さい。ケガをする恐れがあります。
- ◆ 労働安全衛生法、建築基準法等、その他法令、条例等に従って設計・施工して下さい。
- ◆ 本製品をご使用の際は、各地方自治体における火災予防条例をご確認下さい。
- ◆ 空調製品ですので、それ以外の用途に使用しないで下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。
- ◆ 製品が水に濡れない様に保管、施工して下さい。洗浄をしないで下さい。製品破損及び劣化、接続機器の故障、漏電、感電の原因となります。
- ◆ 製品の過度の重ね置きはしないで下さい。変形・破損の恐れがあります。
- ◆ 異常に高温になる場所、使用制限を超える温度になる場所や使用制限を超える通風温度でのご使用はしないで下さい。発火・火災と製品の破損及び劣化の原因となります。
- ◆ 改造はしないで下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。

注意

- ◆ 製品を踏みつけたり、乗ったり、投げたり、ものに当たったりしないで下さい。破損、変形の恐れがあります。また転倒したり、当たったりしてケガをする恐れがあります。
- ◆ 製品・部品の取り付けは確実に行って下さい。落下により、ケガをする恐れがあります。
- ◆ 外面、内面に剝離、裂け、穴等がある場合は、施工前にお申し付け下さい。
- ◆ ご使用・施工時には下記の事項にご注意下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。
 - ① 使用範囲を超える風速でのご使用はしないで下さい。
 - ② 製品には、機器等の重みが一切かからないよう施工して下さい。
 - ③ 製品に影響をおよぼす著しい振動がある場所での使用は避けて下さい。
 - ④ 製品に強い衝撃を与えたり、落としたり、投げたりしないで下さい。
 - ⑤ 製品を多数箇所まで曲げないで下さい。曲げ数が多くなれば、圧力損失が高くなります。
 - ⑥ 製品を空調機器のすぐそばで曲げないで下さい。
 - ⑦ 空調機器との接続は、しっかり差し込んでビスやダクトテープ等で確実に固定して下さい。
 - ⑧ 接続ダクト径の極端な絞りは避けて下さい。
 - ⑨ 異種金属と接触しないように施工して下さい。錆や腐食の原因となります。
 - ⑩ 錆や結露の原因となる接触は避けて下さい。

免責事項 ※下記のような場合には保証対象外となります。

- ◆ 弊社発行のカタログ、施工要領書に記載された事項に従わない設計・施工により不具合が生じた場合。
- ◆ 製品が変質・変形する恐れのある場所で使用された場合、及び変質・変形の恐れのある施工がなされた場合。
- ◆ 天変地異(天災・台風・洪水・地震・落雷・つらら等)による損傷。
- ◆ 施工により生じた製品の不具合。
- ◆ 弊社の製品以外の部材による不具合。
- ◆ 他の工事が原因による不具合の場合。
- ◆ 初期の損傷ないし不具合を長期放置したために生じた拡大損傷。
- ◆ 犬・猫・鳥・鼠などの動物や昆虫などに起因する不具合。
- ◆ 釘部、ネジ部のもらい錆に起因する不具合。
- ◆ 建物自体の変形や変位により生じた不具合。
- ◆ 本カタログの内容を無視した保管・取り扱いによる不具合。
- ◆ 製品または部品の経年変化により変褪色、微細なひび割れ等が生じた場合。
- ◆ 暴動・テロ活動等の不可抗力により発生した損傷。

K 株式会社 栗本鐵工所 建材事業部

<http://www.kurimoto.co.jp/>

本 社 〒550-8580 大阪市西区北堀江1丁目12番19号 Tel.(06)6538-7705 Fax.(06)6538-7755
東 京 支 社 〒108-0075 東京都港区港南2丁目16番2号 Tel.(03)3450-8557 Fax.(03)3450-8560
北海道建材営業課 〒063-0835 札幌市西区発寒15条12丁目4番10号 Tel.(011)661-6781 Fax.(011)661-6783
東 北 支 店 〒980-0014 仙台市青葉区本町1丁目12番30号 Tel.(022)227-1882 Fax.(03)6771-8646
名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1丁目17番23号 Tel.(052)551-6934 Fax.(052)551-6935
中国支店 〒730-0035 広島市中区本通7番19号 Tel.(082)247-4134 Fax.(082)247-4004
九州支店 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1丁目3番11号 Tel.(092)451-6626 Fax.(092)471-7696

販売店

※当カタログ掲載の仕様等は、改良のため予告なく変更する場合がございますのでご了承下さい。
※当カタログ記載の内容は、一般的な情報の提供を目的とするものです。細心の注意のもとに作成していますが、必ずしも保証を意味するものではありません。
※無断転載・複製を禁じます。

Cat. No./JS-01 (23/12)
2024 (---) J.T.P.